

竹田市経済活性化促進協議会

人材育成セミナー報告書

1. セミナー：第1回 暮らしのサポーター養成セミナー 久住地区
2. テーマ：『年を重ねて起こる体の変化』
3. 日時：平成24年1月15日（日）9：30～12：00
4. 場所：久住町公民館 研修室 2. 3
5. 講師：社会医療法人社団 大久保病院 地域医療介護連携室
室長 本田 浩史 氏
6. 内容：別紙のとおり

1. 開会挨拶

推進員の渡部より開会の挨拶をする。地元の渡邊保健師さんより、2月まで暮らしのサポーター養成セミナーがあるので、雪等の心配もあるけど、出来るだけセミナーに参加して勉強して欲しいと伝える。その後、オリエンテーションへ。

2. 講師紹介

推進員より、本日の講師である特定医療法人社団 大久保病院 地域医療介護連携室 室長 本田 浩史氏を紹介する。講師より、今、どのように困っているか、将来的に困る事はどういう事なのか、考えて欲しい。今から、20回ある、セミナーの中で、勉強され、活性化を図って欲しいと言われ、議題の『年を重ねて起こる体の変化』を、資料にそって説明する。

◎皆さんの状況は？10代の頃と現在を比べて？と言う質問に、今輝いている方や、プラスになっている方は、いなかったが、年相応に満足されているようだ。

◎自治会別高齢化率は、久住荘など、老人ホームは、3ヶ月以上入る場合、住民票移す為、ほぼ100%に近い。姫岳や、宮砥地区は100%が多い。20年後にその地区があるか不安に思う。

◎生活する上で心配、不安な事、将来困る事では、グループ事に話し合いをし、意見を班の代表の方が、発表する。

★心配事、不安な事では

1人暮らしの存在。後継者がいないという意見が多かった。

★将来困る事では

買い物の移動手段（移動販売がゆくゆく出来ればいいな）。自分たちを見てくれる人がいるのか。若い人に迷惑はかけられない。自治会があるのかと言う意見が多かった。

40%以上の方は、自宅で過ごしたいと思っているので、暮らしのサポーターによって、そういった事を、改善して頂きたい。

以上で、講演終了。

3.閉会の挨拶

最後に、渡部より、近くの人に、この講習を受けて、よかったよと言う事を伝えて、声かけして欲しい。特に、男性の方をお願いしたいと伝える。